

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年1月31日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部クリエイティブビジネスコース
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2023年12月16日
明治大学卒業予定年月	2026年4月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ノーザン州立大学(日本語名) Northern State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2023年8月～2023年12月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 1～5 2 学期: 8～12 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	1360
創立年	1901

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (アメリカドル)	日本円	備考
授業料	0	円	
宿舍費	2100	304500 円	
食費	2200	319000 円	
図書費	195	28275 円	
学用品費	0	円	
携帯・インターネット費	100	14500 円	
現地交通費	0	円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	100	14500 円	
被服費	600	87000 円	
医療費	0	円	
保険費		61080 円	形態: 明治大学指定の保険
渡航旅費	3500	507500 円	
ビザ申請費	510	73950 円	
雑費	400	58000 円	
その他		円	
その他		円	
合計	9705	1468305 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 羽田 目的地: アバディーン 経由地: ミネアポリス 復路 出発地: アバディーン 目的地: 羽田 経由地: ミネアポリス
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:デルタ航空 料金:350000 円 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:スカイスクャナー) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Great Plains East) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
大学からのメール
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
Great Plains East が一番おススメです。一番きれいなのに安いです。また同じ留学生も Easr に住んでいることが多いです。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ニューヨークでは極力荷物を持たないようにしました。ショルダーバッグも観光客とまわりに知らせるようなものだったので、現地になじむ服装と最低限の荷物で過ごしていました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や学校のインターネットはWi-Fiがあったのでとても快適に過ごせました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを主に使っていて、使った金額は日本で親に預けた口座カードに入金をしてもらっていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

箸や日本のお菓子、ご飯はがあると嬉しいです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
United States History II		アメリカ史 II
科目設置学部・研究科	HIST	
履修期間	2023 fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 60 分が 3 回	
担当教授	Ric Dias	
授業内容	南北戦争から現在にかけての歴史	
試験・課題等	試験が二回、レポートが一回	
感想を自由記入	教授が留学生に寛容です。授業外でいろいろなイベントを開催してくれます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
History of modern asia		近代アジア史
科目設置学部・研究科	HIST	
履修期間	2023 fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	Steven Usitalo, Ken Blanchard	
授業内容	日本、韓国、中国の映画を見て、それぞれの意見を討論	
試験・課題等	口頭諮問かレポートの選択制で三回、最終レポートが一個	
感想を自由記入	アメリカ人視点の感想を聞けることはとても新鮮でした。またレポートやディスカッションの時間はしっかりとコミュニケーション能力の向上にもつながりました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marching Band	マーチングバンド
科目設置学部・研究科	
履修期間	2023 fall
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が4回
担当教授	Travis Netzer
授業内容	シンバルの演奏と集団行動を本番に向けて練習します。
試験・課題等	なし
感想を自由記入	練習はつらいけど、ツアーがあって無料で隣の州にプチ旅行感覚で行けます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Foundations of Communication	コミュニケーションの基礎
科目設置学部・研究科	CMST
履修期間	2023 fall
単位数	3
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が3回
担当教授	Elizabeth Sills
授業内容	スピーチの理論と実践
試験・課題等	リーディング系の課題が多いです。ペーパーテストより実技寄りです。
感想を自由記入	この授業が一番つらかったです。でも大人数の前で英語をしゃべる経験は間違いなく成長のきっかけになります。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Organization and Management	組織と経営
科目設置学部・研究科	BADM
履修期間	2023 fall
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 2 回
担当教授	
授業内容	経営に向いている人の特徴から経営の応用まで幅広く学びました。
試験・課題等	課題はワードファイル二枚分のレポートがかなりの頻度で出ます。小テストも多いです。
感想を自由記入	授業自体の難易度は高いですが、先生が何を言っているかは他の授業と比べて理解しやすいです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	資格の勉強
	4月～7月	ビザの取得
	8月～9月	出発
	10月～12月	帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

この留学先はとても田舎です。そしてそれが今回私がこの大学を選んだ理由でもあります。芝生の多いキャンパスでコーヒー片手に授業に向かう、そんな留学の典型的なイメージを抱きアメリカへ飛びました。よく現実はその甘くないとは言いますが、私は抱いたイメージのままの生活をできました。

とにかく重要だったのは友達作りです。自分のありのままのキャラを出せば、友達はすぐにできると思います。たとえ英語が喋れなかったとしても、伝えようとする努力をみんなは汲み取ってくれます。

これから留学に行く人は、臆さずに頑張ってください！